
堀 鐵藏メ～テレ社長定例記者会見

メ～テレ(名古屋テレビ放送)は、4月17日午後本社にて、堀社長の定例記者会見を行いました。

**【2009年度の方針】**

メ～テレは、地域の放送局でトップグループになることを目指し、判断、決断、行動のスピードをつけるための社内改革、グループ会社の再編、積極的な先行投資を立ち止まることなく進めてきた。2009年度も引き続き地域密着、系列貢献、事業拡大の3本の柱を軸に進めていく。しかし、放送事業を取り巻く環境は依然として厳しい状況にある。メ～テレでは今月6日に「緊急対策本部」を設置しこの状況に立ち向かっている。また、2010年を最終目標年度にしていた中長期経営目標については、激しい環境の変化に合わせて検討・修正をし、今年度中に新たな中長期経営目標を発動するようスケジュールを繰り上げることとした。

【2008年度視聴率】

昨年度通期の当社の視聴率状況では、全日視聴率は、2年連続2位だった。ゴールデンは3位、プライムも2位、プライム2は1位であった。

メ〜テレ2008年度 視聴率(通期:3/31-3/29)

	全日(6:00-24:00)				ゴールデン(19:00-22:00)				プライム(19:00-23:00)				プライム2(23:00-25:00)			
	当年順	当年	前年順	前年	当年順	当年	前年順	前年	当年順	当年	前年順	前年	当年順	当年	前年順	前年
通期(暫定)	2	8.6%	2	8.9%	3	13.0%	2	13.1%	2	13.9%	2	14.2%	1	8.3%	1	8.7%

【4月改編、新番組「アクセル ビリー！」について】

さて、既にスタートをした今年度の4月改編は、「どですか!」「UP!」の自社制作ベルト番組は順調に推移しているため、企画を強化しさらなる充実を図っている。また、今年も名古屋グランパス、FC岐阜と地元のJチームを応援していく。今年も、FC岐阜と名古屋グランパスのプレシーズンマッチを2月に開催し、1万人に迫る多くの観客を動員した。また、アジアチャンピオンズリーグに挑戦するグランパスのホームゲームを全試合中継する。レギュラー番組では、深夜に新しいエンターテインメント「アクセル ビリー！」をまもなくスタートさせる。

【地上デジタル放送について】

当社のデジタル化の計画は、2009年度に中継局を新たに10局開局し、カバー率は97.0%になる。さて、地上デジタルテレビ受像機の世帯普及率は、総務省の発表では今年1月で49.1%。アナログ放送が終了する2011年7月まで残すところ2年あまりとなった。愛地・岐阜・三重に視聴者支援センターもされ、今後は、当社からも要員を派遣した。今後は、こまめな受信者対策が重要になってくる。皆様にも改めてご協力をお願いしたい。

【テレビの課題など】

まもなく、裁判員制度がスタートする。裁判員制度の目的と趣旨を最大限に配慮した上で報道の意義を貫く必要がある。裁判員に対して予断・偏見を与えない工夫を盛り込んだ、原稿・スーパー作成の実践的なマニュアルを編纂した。報道局員、あるいは契約の制作会社への周知は、一昨年から勉強会を開催し、また、先月末までに、携行できるサイズのマニュアルを配付している。

【経営状況について】

先期の決算見込みですが、主要のスポット売り上げが3年連続で前年を下回る見込み。名古屋地区では4年連続で地区投下額が前年割れと、放送事業を取り巻く環境は依然として厳しい状況にある。放送外事業の売り上げ増加などプラスの要因はあるが、費用は中長期の経営計画に基づき番組強化、設備投資で増加傾向にあり、3期連続で減収減益となる見込みだ。ただ、激しさを増す地区局との放送売上競争では、先発局との差を少し改善できた。今期についても、大手広告会社や民放連研究所の民放営業収入見通しなど、前年割れの予測が多く、引き続き厳しい状況にある。また、冒頭

でも申し上げたが、テレビを取り巻く環境の変化は予想以上。ここ数年の取り組みの中で、こんな時代だからこそ、地域との係わりがいかに重要であるかを改めて認識した。メ~テレは地域に愛され、親しまれ、そして必要とされる放送局を目指す。名古屋テレビならではのコンテンツを放送に留まることなく広く展開し、視聴者の皆様に還元していくとともに、放送外収入を拡大し、この時代を勝ち抜いていきたい。

【ガンダム 30 周年記念イベントについて】

メ~テレが放送し、全国に一大ムーブメントを巻き起こした「機動戦士ガンダム」が、今年生誕 30 年を迎えた。メ~テレでは、7月24日(金)~26日(日)の3日間、一大イベント「生誕 30 周年祭 in NAGOYA ガンダム THE FIRST (仮)」を名古屋国際展示場(ポートメッセなごや)で開催する。ファンのみならず満足頂けるものをお届けする。

以 上

<問い合わせ先>	メ~テレ(名古屋テレビ放送)
	名古屋市中区橋2-10-1
【社長室】	浅井 賢二 長谷川三著 TEL:052-322-7107/7108